

SS 研 HPC フォーラム 2022

「近未来 HPC

～未来を切り拓くコンピューティング・アーキテクチャ～」

～SS 研会員に限らず、どなたでもご参加いただけます～

- 日時：2021年9月26日(月) 13:00～17:20
- 開催方法：現地集合、オンライン配信 (ZOOMウェビナー)
- 開催趣旨

2022年6月のTop500に1EFlops超のシステムであるFrontierが登場し、富岳が1位では無くなったようにHPCは常に開発が続いている。しかしながら、ポストムーアと呼ばれるように、現在はこれまでと同じような微細化に伴う性能向上は期待できない時代が来ています。このような中、今後のHPCはどうなるのか、はっきりとした姿はまだわかりません。そこで本フォーラムでは、「近未来HPC～未来を切り拓くコンピューティング・アーキテクチャ～」と題し、現実感のある近い未来を想定したコンピューティング・アーキテクチャに関して講演を行います。今回は現地での参加者は限られた数になりますが、オンラインのハイブリッド開催となります。参加しやすいオンラインと臨場感のある現地での参加の良いところを活用し、近未来のHPCがどのような姿になり、どのようなアーキテクチャが想定されるか皆様とともに議論を行いたいと考えます。

- プログラム (予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承下さい。)

-敬称略-

		[前半司会] 田中 輝雄(工学院大学)
13:00～13:05	開会趣旨説明 深沢 圭一郎(京都大学)	
13:05～14:05	[1] 「次世代情報基盤に関するコミュニティ活動と調査研究事業について」 近藤 正章(慶應義塾大学)	
14:05～15:05	[2] 「量子コンピュータ 過去、現在、そして未来へ」 川畑 史郎(産総研)	
15:05～15:15	休憩(10分)	[後半司会] 南里 豪志(大学)
15:15～16:15	[3] 「脳のように学ぶ新しい深層学習手法の開発」 篠崎 隆志(近畿大学)	
16:15～17:15	[4] 「量子インスペイアードコンピューティング デジタルアニーラとその応用」 岩井 大介(富士通株式会社)	
17:15～17:20	閉会挨拶 伊達 進(大阪大学)	

■ 参加方法

- 集合でご参加の方 : 名刺を1枚ご準備いただき受付にてご提示をお願いします。
- オンラインでご参加の方 : ZOOMへの参加URL・ID・パスワードを通知させていただきます。

■ ご参加について

- 参加対象 : ご興味のある方ならどなたでもご参加いただけます。
- 参加費 : 無料

■ 詳細・お申し込み

SS 研 Web サイトからお申し込みください。

<http://www.ssken.gr.jp/MAINSITE/>



【お問合せ先】サイエンティフィック・システム研究会（SS 研）事務局

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

富士通（株）官庁第六事業部第二ビジネス部内

Email: office@ml.css.fujitsu.com

URL <http://www.ssken.gr.jp/MAINSITE/>